

## 市立奈良病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床試験を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名	市中病院における超高齢者の cStageI 食道表在癌の治療の現状と課題
当院の研究責任者	所 属：消化器肝臓病センター 消化器内科 責任者：北村陽子
他の研究機関および各施設の研究責任者	
本研究の目的	<p>背景：侵襲が大きい食道癌治療において超高齢者の治療選択は、非常に難しい問題である。癌の根治性も大切だが、認知機能の問題や社会的背景も様々で、治療侵襲による ADL の低下は非高齢者に比べて深刻になるためである。余命を考えると侵襲の大きな治療が果たして利益になるのか慎重に判断する必要がある。ゆえに治療方法選択においては、治療侵襲と各患者個人の状態とのバランスを考慮することが大切になる。その為、食道表在癌に対して低侵襲な内視鏡切除が選択されることも多い。</p> <p>目的：当院における超高齢者の cStageI 食道表在癌の治療の現状を明らかにし、課題を明らかにすること。</p>
調査データの該当期間	2012年04月から2020年03月
本研究の対象及び方法 (使用する試料等)	cStageI 食道表在癌と診断され当院で経過観察・治療された方の、内視鏡画像・病理組織画像や臨床データなど後方視的に検討する。
試料・情報の 他の機関への提供	なし
個人情報の取り扱い	匿名化し個人を同定できないように行う。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し、開示すべき利益相反はありません。

お問い合わせ先	TEL : 0742-24-1251 担当者 : 北村陽子
備考	